

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

ゴマスリも徹すれば 大きな力となる

昔、植木等が演じるサラリーマンが上役にゴマをすり続けた結果、最後は重役にまで出世するという映画があった。阪神の監督だったとき、これは現実にあるのだと実感したことがある。当時の久万俊二郎オーナーが部下と話しているのをそばで聞いていたときのことだ。その部下は、それこそ歯の浮くようなお世辞を連発。オーナーに徹底的にゴマをすっていた。

処世術がゼロの私は、その部下が帰ってからオーナーに訊ねてみた。

「ああいうのはどうなんですか？」

「もちろん、ご機嫌取りをしているのはわかる。でもな——」

そう言ってオーナーは続けた。

「悪い気はせん。かわいいんだよ」

私には到底できないが、ゴマスリだってそれに徹すれば大きな力となるのである。何事も徹すれば道は拓けるのだ。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。



発売中